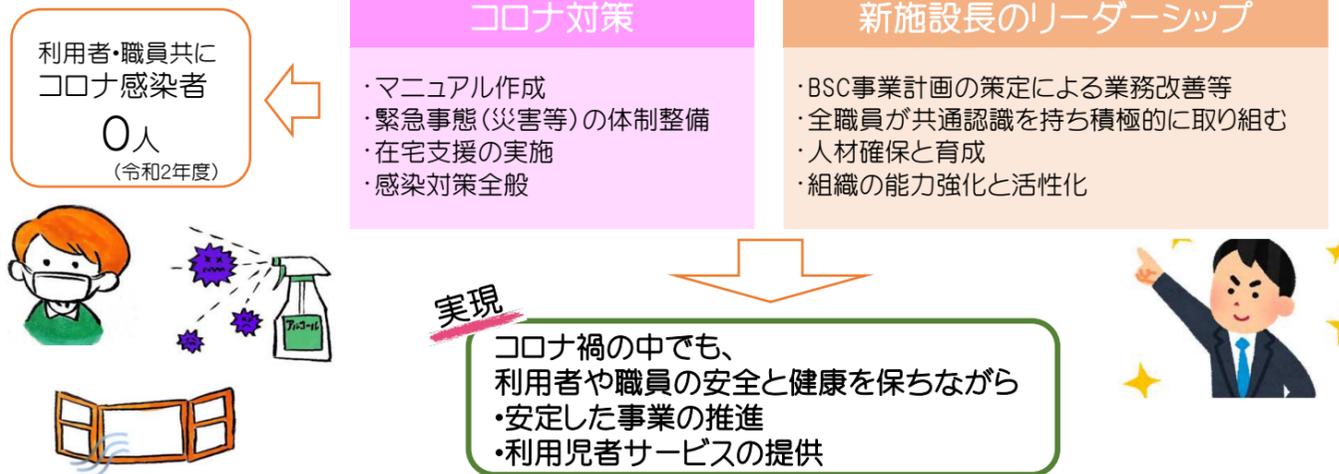


●令和2年度 社会福祉法人 宰府福祉会 主な実施事業

令和2年度の法人事業運営は、前年度に引き続き、中期経営計画ビジョンの実現を柱に、当年度の基本方針及び各施設の重点目標の達成を目指して、各施設・事業所がそれぞれの地域の中で取り組みを進めてきました。しかし、新型コロナウイルスの対応が早急に求められる中、以前にあったインフルエンザ蔓延による施設の閉鎖等の経験から、いち早く緊急事態(災害等)の体制整備を充実し、各種のマニュアル等を作成し、実施致しました。それに加え、施設長人事による新施設長のもと、BSC事業計画の策定による業務改善等を全職員が積極的に

進め、利用児者のサービス向上、人材確保と育成、組織の能力強化と活性化等に積極的に取り組みました。利用児者及びご家族の皆様の新しい生活様式による日常支援のご協力、関係者及び地域の皆様のご理解・ご協力、そして感染対策を徹底した取り組みがあり、このコロナ禍の中でも感染防止の中での事業運営と利用児者サービスの提供を試行錯誤しながらも推進することができました。次年度は、変異株のコロナ禍の厳しい状況が予測されますが、不断なく努めてまいります。



●令和3年度 各種委員会等一覧

令和3年度事業計画に沿った各種委員会等がスタートしました。利用児者サービス向上及び、法人組織体制強化が図れるよう活動していきます。

<p>サービス向上委員会</p> <p>利用者や家族の福祉サービスニーズを把握し、サービスの向上を図ります。</p>	<p>リスクマネジメント委員会</p> <p>利用児者の事故・食中毒・感染症・自動車事故・労働災害についての防止活動及び事故の分析・再発防止活動を行います。</p>	<p>コンプライアンス委員会</p> <p>コンプライアンスの確立とその適切な運営を確保します。</p>
<p>人権擁護委員会</p> <p>利用児者に対する人権侵害の防止を図ると共に法人事業に対する社会的な信頼を向上させ、利用児者の人権を保護し、健全な保育・支援を提供します。</p>	<p>情報セキュリティ委員会</p> <p>法人内の個人情報や機密情報に関し、法律やルールを遵守し、社会的責任を果たします。</p>	<p>広報委員会</p> <p>広報誌等を発行し、地域住民等に情報発信することで、法人としての信頼を深めます。</p>
<p>研修委員会</p> <p>法人の人材育成方針及び当法人の求める行動基準に基づいて人材育成を行い、理念の実現とサービス向上を図ります。</p>	<p>緊急事態(災害等)対策本部</p> <p>「自然災害・事故・事件等の緊急事態」に、事前事後に対処することによって、利用者・職員・地域の安全安心を確保します。</p>	<p>内部監査体制</p> <p>法人組織の内部統制の基本方針に基づいて、法令等を遵守し業務の適正を確保します。</p>

●令和3年度「施設長勉強会」「事業会議」

当法人では月に1回、「施設長勉強会」と「事業会議」をリモートにて開催しています。施設長勉強会は全施設の施設長が参加、事業会議は全施設のチームリーダー、マネージャーが参加し意見交換を行っています。

施設長勉強会

<目的>

- ・経営的な視点の育成
- ・自施設だけでなく全施設の視野を持つ
- ・他施設の状況の把握
- ・意見交換

<内容>

- ・「アクションプラン2025」を用いてSDGsや経営に必要な要素の学習
- ・職員人材育成についての問題、課題について
- ・今後の事業運営と施設体制のあり方
- ・法人研修の目的及び概要の検討

事業会議

<目的>

- ・施設長の補佐の強化
- ・施設間での取組を聞き合い、現場にフィードバックする
- ・想像力と創造力を養う

<内容>

- ・BSC活動計画の実施状況による報告
- ・各事業において創意工夫(研究)の取組の発表と意見交換
- ・各会で担当を決め、他の事業所の興味を持てる内容で勉強会を実施し、知識理解を深めていく

●新入職員にインタビュー



令和3年度も早いもので4か月が過ぎようとしています。4月より入職した新入職員も、毎日一生懸命利用者支援に向かっています。3月までは学生だった彼らが、入職して4か月がたった現在、生活スタイルの変化や様々なギャップなどを感じる中で、悩みながらも楽しみつつ、どのような気持ちで仕事と向き合い、前へと進んでいっているのかインタビューの声を載せています。

私たち一生懸命がんばっています!

? 宰府福祉会ってどんなところ? 入職して感じたことは?

○温かいところだと思います。入職してすぐは不安でいっぱいでしたが、職員や利用者さんだけでなく、保護者の方も笑顔で優しく受け入れてくださったので、うれしかったです。

○利用者さんが明るく感じます。宰府園で働いていると楽しくて時間が過ぎるのが早く感じます。

○質問・意見が言いやすい環境を作ってくれる。実習で来ていた時よりも、仕事がたくさんあって忙しい。

? 仕事で分からないことや困ったときはどうしていますか?

○出来るだけすぐに他の職員の方に聞いています。聞けなかったときはOJT日誌で確認するようにしています。

○OJT担当の先輩職員に聞いたり、その場にいる先輩に聞き、様々な意見を取り入れるように心がけています。

○分からないときには、同期に相談したり、先輩に聞くようにしており、優しく教えてくれます。今後は、自分で考えてから相談できるようにしたい。

○自分で考えた後に先輩職員に聞いています。また家族に相談することもあります。



新入職員フォローアップ研修
コロナ対策のため、リモートで行いました。

? 仕事で楽しいと感じる場面は?

○子どもがトイレで排泄を成功する等、支援の中での成功体験が嬉しい。子どものことを同期や先輩方と話することができるのがいいなと感じます。

○利用者さんと何気ない会話をするのが楽しいです。特に利用者さんの好きなもの・ことを聞くのが楽しいです。

○子どもとの関わりの中で、自分の声かけに対して楽しそうな反応をしてくれた時。自分の考えたことで子どもが楽しそうに遊んでくれた時。

? OJT研修を受けてよかったこと、安心できたことはありますか?

○分からないこと(利用者さんの特性や対応)を丁寧に教えていただいたことや、相談した時、利用者さんにあったアドバイスをして下さることです。

○4月当初は全体が見れないことを気にして焦っていたが、日誌の中で先輩から、「今は全体を見れなくて大丈夫。目の前の子どもとの関わりをひとつずつ大切にしていこう。」ということが書かれており、自分ができることをがんばろうとホッとしました。

○OJT日誌で業務時間内に質問できなかったことを聞くことができ、助言をもらうことができる。(文章だから聞きやすい)OJTがあることで、法人が新入職員のことを大事に考えてくれているように感じます。



宰府福社会って、どんなところ？

ライフステージに応じた法人内サービスをシリーズでお伝えします。

社会福祉法人 宰府福社会 ～一人ひとりを大切に～

2021. 8

27号

社会福祉法人 宰府福社会
http://sai-fu-fukushikai.com

法人本部事務局
福岡県太宰府市大佐野761-1

発行責任者：草本武俊
編集委員会

わかたけ

幼児期（～6歳）	学齢期（6～18歳）	成人期（18歳～）
【わかたけ25号】掲載 Vol.1	【わかたけ26号】掲載 Vol.2	
<p>保育</p> <p>●児童サービス</p> <p>【児童発達支援】 すみれ園 【保育所等訪問】 すみれ園 【受託事業】 にじのキッズ (福岡市児童センター)</p> <p>【放課後デイ】 すみれ園 たんぽぽルーム 【受託事業】 つくしんぼルーム (太宰府特別支援学校放課後等支援事業)</p> <p>【受託事業】 障害児等療育支援事業 (福岡県受託事業)</p>	<p>住む</p> <p>●居住系サービス</p> <p>【施設入所支援】 宰府園 【グループホーム】 GHやまもも・アングンテ・春日ホーム 【短期入所】 宰府園・GHやまもも</p> <p>働く</p> <p>●就労系サービス</p> <p>【就労継続B型】 宰府園・やまもも・ゆり工房（受託） 【福祉的一般就労】 さぼーと春日</p> <p>活動</p> <p>●日中活動系サービス</p> <p>【生活介護】 宰府園・やまもも・ゆり工房（受託）・にじ（受託） 【日中一時】 宰府園・やまもも・ゆり工房（受託）</p> <p>訓練</p> <p>●訓練系サービス</p> <p>【就労移行】 ゆり工房（受託） 【自立訓練】 にじ（受託）</p>	<p>訪問</p> <p>●訪問系サービス</p> <p>【居宅介護・同行援護・移動支援】 宰府園在宅サービス</p>
<p>計画相談</p> <p>●相談系サービス</p> <p>【計画相談・障がい児相談】 やまもも・すみれ園相談支援センター</p>		

第3回「訓練系サービス（就労移行支援事業・自立訓練事業）」 成人期（18歳～） 訓練

障害者就労支援センター ゆり工房

●就労移行支援事業

就労移行支援とは、障害者への職業訓練制度であり、原則2年という決められた期間で、一般就労等を希望する方への必要な知識やスキルの習得トレーニング（ビジネスマナー、パソコン等）や、関係機関（ハローワーク・障害者就業・生活支援センター等）と連携を取り、「働きたい」「就職したい」という目標に向かって支援しています。そして、就職後も職場に定着できるようサポートを行っています。



ビジネスマナー習得



パソコントレーニング

障害者生活支援センター にじ

●自立訓練（生活訓練）事業

自立した日常生活や社会生活が送れるように、原則2年という決められた期間で、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行っています。利用者さんの「○○ができるようになりたい」等の想いを活動プログラムに反映し、お金の計算や文字の練習、機能維持活動等に取り組んでいます。自立訓練修了後にどうなりたいのか、どうするのか一緒に向き合ってお考え、今後もステップアップを目指して支援していきます。



地域貢献活動

◇『世界の子どもにワクチンを』～エコキャップ活動～

にじの自立訓練では、春日市福祉ばれっと館受付と春日市社会福祉協議会の玄関にボックスを置かせていただき、ペットボトルキャップの回収を行っています。

回収したキャップを洗って乾かし、袋に入れ、計量し、イオン大野城店様に毎月納入しています。利用者さんがそれぞれの能力を生かし、楽しみながら活動しています。

◇地域のごみ拾い

ゆり工房の就労支援活動の一環として、春日市福祉ばれっと館の周辺の公園等を回って、環境美化活動を行っています。



ちよっと一息！ 頭の体操

1		2	3	4
		5		
6	7			
	8		10	
9			11	

タテのカギ	
1	靴下を履かない
2	よーいどん
3	英語の1は？
4	車同士がすれ違う
7	TVアニメ「○○○んち」
10	廻らない方が高い
ヨコのカギ	
1	夏、海、目隠し…
5	堅牢○○
6	押せば命の泉わく
8	トルティーヤ料理
9	七味に入っている実
11	クレヨンしんちゃんの犬

答え 3 2 8 9

答えは、宰府福社会HPで確認！
当法人ホームページは
こちらから →



『編集後記』

この編集後記の内容を考ながら、車の窓を全開して出勤していると、爽やかな風が肌にあたりとても心地よい。いつもより音楽の音量を上げるとさらに気分がよくなった。

今の世間はあまり良いニュースはなく、生活もかなり様変わりをした。そんな状況に頭と心が疲弊しつつあるが、心地よいと感じる“もの”“こと”は何も変わってはいない。そんな普遍的なものを今だからこそ見つめなおし、乗り切っていきたい。（広報委員 鶴留）

目次

- 2～3 ページ 令和2年度主な実施事業
令和3年度各種委員会等一覧
新入職員インタビュー
- 4 ページ 宰府福社会ってどんなところ？第3回

すみれ園隣の畑で

じゃがいも収穫中♪